

## 地域イントラネットの整備

### 高岡町

#### ○ 取組の概要

平成16年1月に、地域イントラネット「高岡町Vタウン情報ネットワーク」が開通。最寄りの公共施設等を利用した行政手続や行政情報の入手、テレビ会議システムを使った学校間での交流授業や議会の中継等の実施が可能。

#### ○ 高岡町の概要



##### 高岡町の概要

###### 町役場所在地

● 宮崎県東諸県郡高岡町大字内山2887

###### 人口

● 12,619人

※H17.3.31現在（住民基本台帳人口）

## ○ 取組について

### 1. 取組の背景

情報通信技術による産業や社会構造などの著しい変革が進む中で、「電子政府」や「電子自治体」といわれる、ICTを利用して情報コミュニケーションを図る行政のあり方が、強く求められている。すなわち、住民がわざわざ役所に出向き行っていた行政手続きなどを、ICTを利用して、自宅や職場にいながら行える高度な行政サービスが求められているということである。

高岡町は早くから業務の電算化や、役場庁舎内 LAN の整備、職員 1 人 1 台パソコンの整備などに取り組んできた。今後、ICT を利用した町民と行政の情報コミュニケーションを図っていくためには、第一に、高速ネットワークインフラの整備が不可欠であると考え、総務省の地域イントラネット基盤施設整備事業の補助を受け、「高岡町 V タウン情報ネットワーク」の整備に取り組んだ。

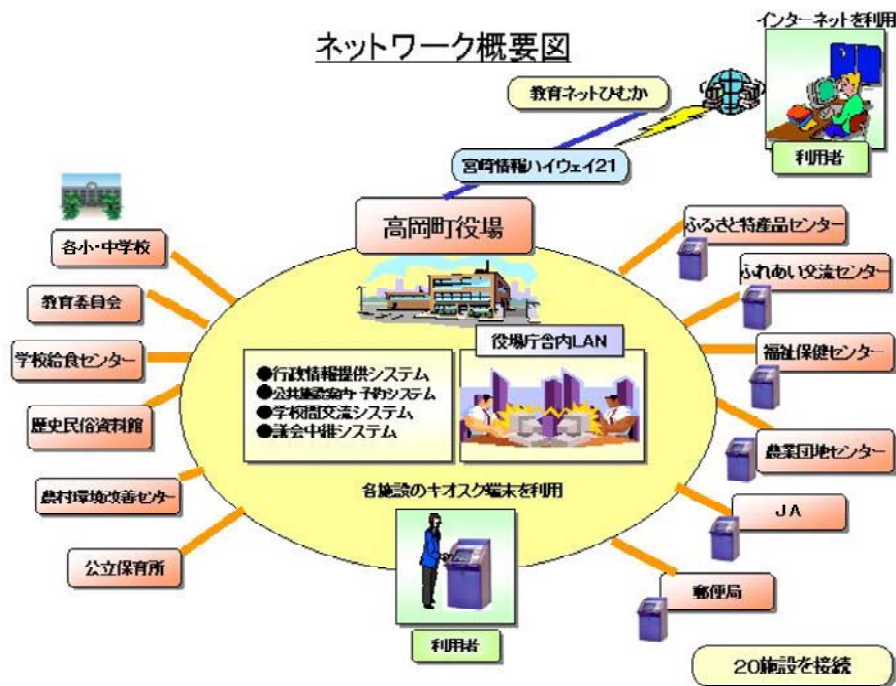
### 2. 取組の具体的内容

#### ネットワークの概要

「高岡町 V タウン情報ネットワーク」は、役場本庁を中心に、各小中学校、公立保育所など町内公共施設等のほか、JA や郵便局など合計 20 施設を光ファイバで結ぶ地域公共ネットワークである。

#### 【接続施設】

※役場本庁	教育委員会
※ふるさと特産品センター	※ふれあい交流センター
※福祉保健センター	※農業団地センター
学校給食センター	天ヶ城歴史民俗資料館
浦之名保育所	東高岡保育所
高岡小学校	去川小学校
浦之名小学校	穆佐小学校
高岡中学校	農村環境改善センター
※浦之名簡易郵便局	※内山簡易郵便局
※山下郵便局	※J A 宮崎中央高岡支店
以上 20 施設	
(※はキオスク端末設置施設)	



ネットワークにより提供するサービスの概要は次のとおりである。

1) 行政からのお知らせなどをリアルタイムで配信

**【行政情報提供システム】**

役場の各課・局ごとのお知らせ（案内・募集・相談）やイベント情報などを、ネットワーク上にリアルタイムで配信する。

配信された情報は、町内 9 カ所に設置されたキオスク端末から、簡単に得ることができるほか、役場ロビーに設置されたプラズマディスプレイにも、告知情報として掲示される。

また、これらの情報は、自宅や職場のパソコンからも、インターネットをとおして気軽に閲覧することができる。

2) 体育館などの公共施設の予約申し込みが、自宅や最寄りの公共施設から可能

**【公共施設案内・予約システム】**

体育館などの公共施設の利用案内や予約状況案内などを、町ホームページやキオスク端末をとおして行うほか、予約申し込みについても、自宅のパソコンやキオスク端末を利用することによって行うことができる。

3) TV 会議システムにより、町内の小・中学校等を結んでの交流授業や遠隔授業が可能

**【学校間交流システム】**

TV 会議システムにより、町内の小・中学校間を結んでの交流授業が行えるほか、天ヶ城歴史民俗資料館と各小・中学校間での遠隔授業も行うことができる。

4) 議会の中継が可能

**【議会中継システム】**

議会の本会議の様子を中継することができる。中継された映像は、キオスク端末や役場ロビー設置のプラズマディスプレイ等でも視聴できる。



ロビーに設置されたプラズマディスプレイ



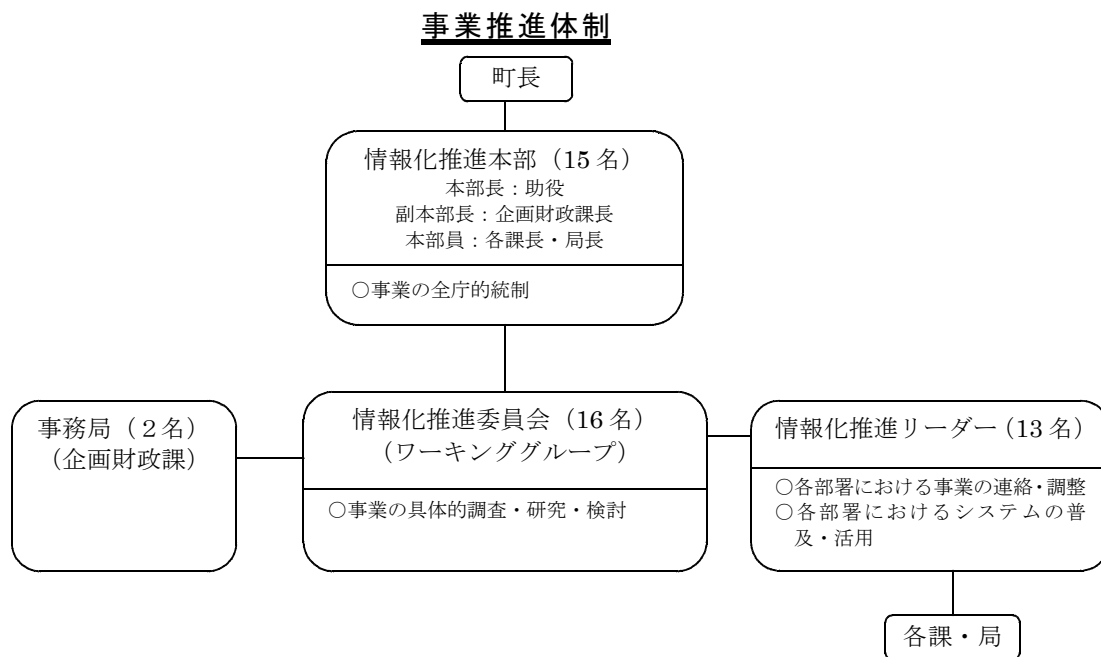
キオスク端末

### 3. 取組にかかる事業費

総事業費	130,872,000 円
補助事業名	情報通信格差是正事業費補助金（総務省） （地域イントラネット基盤施設整備事業）
補助金額	38,734,000 円

### 4. 取組の体制

事業の取り組みにあたっては、庁舎内に全庁的な事業推進体制を整備。



職員総数（H14.4.1）：138名（4役含まず）

## 5. 取組の成果

「高岡町 V タウン情報ネットワーク」が整備されたことにより、広報紙等で提供されていた行政からのお知らせや議会の開催状況が、ネットワーク上でリアルタイムに、しかも、町民の目に見える形で行われるようになった。

また、これまで役場等の窓口に出向いて行っていた体育館等の公共施設の空き状況確認や予約申し込みが、自宅や職場のパソコンやキオスク端末から気軽に行えるようになり、住民サービスの向上に繋がった。

## 6. 今後の課題

「高岡町 V タウン情報ネットワーク」は、宮崎県により整備された「宮崎情報ハイウェイ 21」とも接続されており、全国的に整備が進められている情報網の大動脈が、町内の主な地域まで整備され、これが今後、町民の利便性向上にあらゆる面で活用できるものと期待をしている。

今後は、このネットワークを最大限に活用し、町民にあらゆるサービスを提供するとともに、更なる情報網の整備により、利便性の向上を図っていく。

具体的には、通信事業者等によるブロードバンドサービスの提供予定がない地域などに対する対策の一つとして、本ネットワークの活用方法を検討している。例えば、町が整備をした光ファイバの余剰心線の一部を通信事業者等に開放することにより、通信事業者等の初期投資を抑え、従来なら採算がとれないとされた地域でも、CATV などブロードバンドのサービス提供が可能になることが期待できる。このように、町が整備をしたネットワークの有効活用と住民サービスの向上を図るため、民間との連携も視野に入れた検討を行う。